

## 学校施設開放の実態と学校給食の状況 について調査。他に市民の防災意識の 高揚を促す必要性を提言

学校施設利用に関し管理体制の簡素化と、施設利用者が利用規則の遵守を徹底することを求めた。学校給食の地産地消は、子どもたちに地域を体現する大切な教育的取組みであるとし、推進のために採用率目標を定めるように求めた。市内一斉避難訓練の進め方についてトータル目標を定め、地域と連携を図り進めていくことが重要とした。

(総務文教委員会所管事務調査)

### 福津市立学校施設開放の現状と課題

本市は、体育館、運動場を開放しており、業務は福津市シルバ一人材センターに委託している。利用には事前登録が必須で有効期限は2年間。先着順。問題は、大会時の駐車場の確保、施設内での喫煙、飲食後の片付け、持出し禁止用具の使用やトイレを含む使用後の整理整頓と清掃が不十分な場合がある。体育館改修時に定期利用者への対処が課題。また、カードキー施設運用の検討を促した。

### 学校給食における食育と地産地消の取組み

ふれあい広場やあんずの里から搬入しており、食中毒予防、栄養バランス、アレルギー対策、異物混入対策、献立の工夫、残菜をなくす取組み、「おにぎらず」の作成などに取組んでいる。

### 防災に関する取組み

避難行動要支援者名簿を作成中。毎年の防災訓練がマンネリ化しない意識付けが課題。防災士資格取得は、住民の身近なところにも必要と提言。

## 自治会、郷づくり、行政、社会福祉 協議会が一体で地域丸ごとケア (大分県竹田市の取組み)

生活支援が必要な高齢者が増加し、多様な生活支援・介護予防サービスが利用できる「ささえ愛」のある地域づくりを推進する大分県竹田市と、子ども医療費窓口負担無料化の声があり、0歳から中学3年生まで医療費完全無料化を実施している大分県佐伯市を視察研修した。

(市民福祉委員会所管事務調査)

### 地域包括ケアシステムの構築に関する調査

竹田市では、住民同士で支えあう活動による生活支援・介護予防に取組んでおり、中高齢者層を対象に「暮らしのサポートセンター」を立ち上げ、元氣な高齢者の居場所づくりをしている。



竹田市の視察状況

本市でも、地域としての生きがいを与えるような施策を自治会、郷づくり推進協議会、行政、社会福祉協議会と一体となって考えるべきとした。

### 子ども医療費助成に関する調査

子どもの医療費の窓口負担は、全国の自治体において独自の努力で無料化や軽減策が広がっている。佐伯市では完全無料化の実施で、コンビニ受診の問題や医療費が「かさむ」ことはなく、逆に子どもが気軽に病院に行けるようになり、むしろ受診件数は減少傾向にある。

本市においても、可能な限り子どもの医療費完全無料化を目指すべきとした。

# 橋梁長寿命化、常時点検の職員養成を求めた。また下水道浄化センターの増設計画、急務であることを確認

橋梁長寿命化修繕計画の進捗状況、及び県事業と関連がある市が行う道路工事の現状についての調査。また昨年12月に4池目が供用開始したばかりのなか、人口の急激な増加を理由に市は福岡浄化センターの5池目の増設計画に着手した。経緯についての調査を行った。

(建設環境委員会所管事務調査)

## 橋梁長寿命化と道路整備計画

平成26年からの道路法施行規則新基準により、近接目視・打音によるはがれ確認等の点検が行われている。この検査を現在は外部委託で行っている。今後は市職員の研修を行い、職員による検査が出来るような人材育成が望まれた。

道路については、県への働きかけが必要な部分も多く、市と議会が連携して要望することも必要とした。

## 福岡浄化センター5池目増設

5池目の増設計画が急務であったことが確認された。

5池目の供用開始予定は平成

33年3月。建設費用削減のため初沈部分を建設せず、建設コストを約2億円削減した。今回の建設が終了すれば下水道事業は維持管理費の低減、メンテナンスに重点が移る。今後は水洗化率のアップが大きな課題になる。収支の見込みを注視した長期戦略を求めた。



5池目予定地

## 人事案件に同意

《監査委員》

灘谷 和徳氏

生年月日 昭和25年7月29日

任期 平成29年6月28日から平成33年6月27日まで



## 略歴

- 昭和49年4月 監査法人中央会計事務所(のち中央青山監査法人)入所
- 昭和60年12月 デンサン(株)(のち株)コム・ブレインズ設立に伴い取締役就任
- 昭和63年3月 (株)コム・ブレインズ代表取締役就任
- ※平成23年6月退任
- 平成13年12月 (株)黒川合同会計事務所取締役就任
- 平成16年12月 (株)黒川合同会計事務所代表取締役就任

## 陳情・意見書

ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書

提出者 蒲生 守

賛成者 横山 良雄

永山 麗子

賛成多数で可決

国に意見書を提出します。

憲法第九条を守ることを求める意見書

提出者 戸田 進一

賛成者 大久保 三喜男

豆田 優子

賛成少数で否決

五反田区(株)全環(産廃処理施設)移転に関する陳情書

五反田区長 池浦 勝義

市議会の解散を求める陳情書

考える市民の会福津

会長 渡辺 智博

福津市議会議員政治倫理条例に基づき審査請求却下に関して真相究明を求める陳情書

「福津市議会を正す市民の会」

代表 山本 勝巳他4名

宗像建設協会 陳情書

会長 児島 貴治